

民藝 SHOCK??

没後60年 静嘉堂の河井寛次郎

CERAMICIST KAWAI KANJIRŌ:

THE SOURCES OF HIS CREATIVITY
IN TRADITIONAL CERAMICS

此世はよろこびをさがしに來た処。

2026

9/5

↓

11/8

[日]

※会期中、一部作品の展示替えがあります。

休館日：毎週月曜日「ただし9月21日（月・祝）、10月12日（月・祝）は開館」、9月24日（木）、10月13日（火）

開館時間：午前10時～午後5時 ※入館は開館の30分前まで

*毎月第4水曜日の9月23日（水・祝）、10月28日（水）は午後8時まで、11月6日（金）、11月7日（土）は午後7時まで開館

*毎週木曜日はトークフリーデー

入館料：一般1500円、大高生1000円、中学生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方700円（同伴者1名無料）

主催：静嘉堂文庫美術館（公益財団法人静嘉堂）

国宝《曜変天目》も出品!



静嘉堂@丸の内

SEIKADO BUNKO ART MUSEUM

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館1階

TEL:050-5541-8600 (ハローダイヤル) <https://www.seikado.or.jp>

○日時指定予約優先: 予約はこちらから →

*当日券もあります。招待券をお持ちの方、中学生以下の方は予約不要です。



河井寛次郎《流し描鉢》昭和6年（1931）頃 Slip Decorated Bowl with Both Hands Design

民藝SHOCK!!

没後60年 静嘉堂の河井寛次郎

大正・昭和期を代表する陶芸家・河井寛次郎（一八九〇～一九六六）。今からおよそ百年前の大正14年（一九二五）に、思想家の柳宗悦や陶芸家の濱田庄司とともに「民藝」（＝民衆的工藝）の語を生み出し、新たに見いだされた「用の美」を意識したやきものを創作しました。また、大正・昭和初期には、中国の遺跡からの出土品や清朝崩壊による宝物の流出により、未知の中国美術が世界的に知られるようになっていきました。寛次郎はそのような時代にあって、出会った美に衝撃を受け、感動し、次々と自作に表現していったのです。

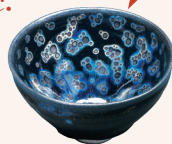
静嘉堂は昭和初期を中心とする51件の寛次郎作品を所蔵しています。本展では、この全貌を初めて公開するとともに、寛次郎にインスピレーションを与えたと考えられる中国・朝鮮・日本などの古陶磁をあわせて展示し、その創作の源泉をさぐっていきます。寛次郎が見つけた美の軌跡をご覧ください。

見どころ 1 初めての館蔵寛次郎作品全件公開！
（初公開の2件+25年ぶりの49件）

見どころ 2 静嘉堂にも民藝が!!
李朝、丹波焼、瀬戸の石皿etc.

見どころ 3 曜変、砧青磁、官窯…
寛次郎も知っていた?!
東洋陶磁の名品も!!!

国宝
《曜変天目》
も出品!



- 1 河井寛次郎《流し葉壺》昭和2年（1927）頃 Slip Decorated Jar
- 2 河井寛次郎《紫紅瓜壺》昭和3～4年（1928～29）頃 Melon-shaped Jar with Purplish Opaque Glaze
- 3 河井寛次郎《松の図鉢》昭和5年（1930）頃 Slip Decorated Bowl with Pine Tree Design
- 4 《灰釉鉄絵染付松図石皿》瀬戸 江戸時代（19世紀） Dish with Pine Tree Design in Iron-oxide and Cobalt Blue
- 5 河井寛次郎《練上鉢》昭和10年（1935） Marbled Clay Bowl
- 6 河井寛次郎《青鉢》昭和6年（1931）頃 Blue Glazed Bowl with Finger Swiping Pattern
- 7 《霽青釉紫紅斑双耳香炉》鈞窯 元時代（13～14世紀） Incense Burner with Bluish Opaque Glaze Flecked with Purplish Splashes
- 8 《赤土部灰釉徳利》丹波 江戸時代（17～18世紀） Red-slip Coated Sake Bottle with Ash Glaze



5



1



6



2



7



3



8



4

関連イベント

*各イベント詳細は当館HPをご覧ください。

① スペシャル対談! 「静嘉堂秘蔵の河井寛次郎作品を語る」

【講師】鷲津江氏（河井寛次郎記念館 学芸員）× 梶山博史氏（大阪市立東洋陶磁美術館 学芸課長代理）

【日時】10月18日（日）午後2時～午後3時30分

【定員】200名

【会場】明治安田ヴィレージ「明治安田ホール」（東京都千代田区丸の内2-1-1 4階）

【申込方法】本展入館料込み参加券（1,500円）、要予約

② 担当学芸員によるスライドトーク

【日時】9月19日（土）、9月27日（日）、10月11日（日）、11月7日（土）

いずれも午前11時～午後2時30分～（各回約50分）

【定員】各回40名

【会場】明治安田ヴィレージ「明治安田ギャラリー」（東京都千代田区丸の内2-1-1 1階）

【申込方法】当日整理券配布、当日入館券必要（予約優先）

①②協力 **明治安田 ヴィレージ**

③ 探検! 静嘉堂文庫

非公開の静嘉堂文庫（世田谷区岡本）建物内部を学芸員が解説。庭園もご案内します。

【日時】10月23日（金）、10月27日（火）いずれも午前10時30分～午後2時～

【定員】各回20名

【申込方法】本展入館料込み参加券（3,000円）、要予約

● パナソニック汐留美術館との相互割引を実施

当館「民藝SHOCK!!」展半券で、パナソニック汐留美術館「吉田璋也のデザイン－新作民藝運動がめざした未来」展（10/15～12/20）の入館料（一般のみ）200円引。また同展半券で当館入館料も割引（一般200円引）。*他割引併用不可

音声ガイド



【ナビゲーター】松田健一郎さん（声優）

【ご利用料金】1名様1台 700円（税込）

次回展覧会

THE MASKS 仮面に魅せられた人々

2026年11月21日（土）～2027年1月17日（日）*前後期展示替えあり



- 【交通案内】*当館に専用駐車場・駐輪場はございません。
- 地下鉄千代田線「二重橋前（丸の内）」駅3番出口直結 明治生命館1階
 - JR東京駅 丸の内南口より 徒歩5分 / JR有楽町線 国際フォーラム口より 徒歩5分
 - 大手町・丸の内・有楽町地区を結ぶ無料巡回バス「丸の内シャトル」で「明治安田ヴィレージ・静嘉堂」下車すぐ

静嘉堂@丸の内

SEIKADO BUNKO ART MUSEUM

〒100-0005 東京都千代田区
丸の内2-1-1 明治生命館1階
TEL: 050-5541-8600（ハローダイヤル）
<https://www.seikado.or.jp>